

臨床研究についての公開文書（附属病院職員用）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者や、担当されている医療者一人ずつから直接同意を得ることは必ずしも必要とされていませんが、研究内容の通知や研究に関する情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ連絡先」へご照会ください。

- ① 研究課題名：入院患者における生命予後、機能予後および長期入院リスクを推測する予測式の開発
- ② 研究の目的：筑波大学附属病院に入院したがん患者の生命予後、機能予後、長期入院リスクを推定する予測式を開発する。主な目的は、以下の3つである。
 - ①申請者が開発した予後予測モデルを用いて生命予後を推定する精度を検証
 - ②血液検査、バイタルサインなどのデジタルデータを用いた生命予後、機能予後、長期入院リスクを推定する予測式の開発
 - ③診療録などに含まれる単語、文節などのテキストデータを用いた生命予後、機能予後、長期入院リスクを推定する予測式の開発

本研究によって、がん患者の生命予後、機能予後、そして長期入院リスクが高精度で予測できるようになることが期待されます。その結果、がん患者の病状変化に合わせた適切な治療・ケアを検討することが可能となり、患者の治療・ケアの質が向上することが期待されます。

- ② 研究対象者：2013年1月1日～2019年6月30日に当院に入院したがん患者
- ③ 研究期間：研究期間は倫理委員会承認日～2023年3月31日です。
- ④ 研究の方法：Fractional polynomial modelなどの多変量解析を行う
- ⑤ 試料・情報の項目
性別、年齢、疾患名、入院中の診察・検査所見、処方された薬剤や注射薬、入退院日、医師・看護師など病院職員が記載した診療録の内容
- ⑥ 試料・情報の第三者への提供について
第三者にデータの提供は行いません。研究資料の保管は研究終了後10年間です。
- ⑦ 研究機関名および研究責任者名：筑波大学医学医療系 講師 浜野淳
- ⑧ 本研究への参加を希望されない場合
本研究でデータ利用を希望されない場合には、2020年1月31日までに以下にご連絡くださいますようお願いいたします。同意されない対象者のデータは、上記期間内であれば分析対象から除外します。
- ⑨ プライバシーの保護
利用する情報からは、患者の氏名、住所など、患者を直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。
- ⑩ 情報管理責任者名（研究責任者名）：筑波大学医学医療系 講師 浜野淳
- ⑨ 問い合わせ連絡先
筑波大学医学医療系 〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1
担当者：浜野淳（総合診療医学・緩和医療学 講師）電話：029-853-3189（平日 9:00～17:00）
メール：junhamano あっとまーく md.tsukuba.ac.jp あっとまーくを@に変換してください。